

協会だより

(社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議
理事会・運営委員会・企画委員会
2. 行事報告
秋田市契約課・技術管理室との意見交換会
秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会
3. 建設工事に関する入札制度の見直しについての要望書提出
4. 平成21年度秋田市当初予算（案）について

1. 定例会議

◎ 理事会 2月23日(月)

《報告》1. 委員会の委員長報告

伊藤運営委員長・山岡企画委員長より委員会における協議内容について報告があり了承されました。

2. 秋田市契約課・技術管理室との入札制度についての意見交換会

阿部特別委員長より報告があり了承されました。

3. 建設工事に関する入札制度の見直しについての要望書提出

三浦会長より2月13日に要望書を提出したことについて報告があり了承されました。

《議題》1. 正会員の退会について

(株)ハセベ・(有)二木組の退会について慎重審議の結果退会を承認することに決定しました。

2. 平成20年度の収支決算見込みについて

収入見込み額2,943万円・支出見込み額2,778万円差し引き残額165万円の予定であると事務局から説明がありました。

3. 職員退職手当規程の改正(案)について

現在の職員退職手当規程を平成21年3月31日で改廃し、4月1日より「中小企業退職金共済制度退職金規程」を制定し適用することに決定いたしました。

4. 平成21年度収支予算(案)について

会員の減、工事受注額の減、繰越金の減などにより協会運営が厳しいので21年度に施設整備等引当預金から1,000万円を取り崩し一般会計に繰り入れることに決定しました。

5. 秋田駅前広場バス停留所への秋田杉ベンチの設置について

企画委員会で検討したデザインや制作(案)のとおり1.8m11台・3.6m10台計21台を6月頃秋田市に寄贈することとし、経費を100万円とすることに決定しました。

6. 協会表彰規程の改正(案)について

今後の協会の収支や運営を考慮し現在の規程を全面改正し、平成21年4月1日より新たな表彰規程を制定することに決定しました。

◎ 運営委員会 2月5日(木)

《議題》1. 正会員の退会について

(株)ハセベ・(有)二木組の退会について審議の結果、運営委員会として了とし役員会に付議することにいたしました。

2. 平成20年度収支決算見込みについて(2月2日現在)

事務局より収入見込み額 2,942 万円、支出見込み額 2,527 万円差し引き残額 415 万円であると説明がありました。

3. 職員退職手当規程の改正(案)について

現在の職員退職手当規程を平成 21 年 3 月 31 日で改廃し、4 月 1 日より「中小企業退職金共済制度退職金規程」を制定し適用する。また事前に職員 2 名の同意を得て 2 月 23 日の理事会で決定していただくことにしました。

4. 平成 21 年度の収支予算(案)について

会費収入は会員の減、工事受注額の減、繰越金の減などにより協会運営が厳しい状況にあるので 2 年間のみ実績割会費の引き下げをする。

また、平成 21 年度に施設整備等引当預金から 1,000 万円を取り崩し、一般会計に繰り入れることを理事会に説明し決定していただくことにしました。

5. 協会の表彰規程の改正(案)について

協会の収支の現状と今後の運営を考慮すると功労金の支払いが困難となるので現在の規程を全面改正し、平成 21 年 4 月 1 日より新たな表彰規程を制定することとし、理事会に説明し決定していただくことにしました。

◎ 企画委員会 2月16日(月)

《議題》 1. 秋田駅前広場バス停留所への秋田杉ベンチの設置について

秋田公立美術工芸短期大学デザイン学科の菅原先生のデザイン案を参考に、まちづくり整備室、企画委員会で協議した結果並びに榊石川建設の見積もりで、また製作費を 100 万円で 6 月頃に秋田市へ寄贈することとし 2 月 23 日の理事会で決定していただくことにしました。

2. 行事報告

【秋田市契約課・技術管理室との意見交換会】

2 月 10 日(火)協会会議室において、特別委員会委員と秋田市契約課 佐々木課長・川辺課長補佐・眞崎副参事並びに技術管理室 田仲室長・保坂参事・佐川参事と「秋田市の入札・契約制度」について意見交換会を開催しました。

また、最低制限価格の率の引き上げ・格付と有資格者保有条件など 11 項目について見直しされるよう要望しました。

【秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会】

2 月 18 日(水)午後 5 時から秋田キャッスルホテルにおいて定時総会を会員 48 名が出

席し開催され、その後、佐竹市長ほか市幹部、加賀谷議長ほか建設委員長など来賓9名と懇談し情報交換しました。

3. 建設工事に関する入札制度の見直しについての要望書提出

2月13日午後4時から、三浦会長・林副会長・加賀屋副会長・古戸会計理事が佐竹市長と面談し、

- (1) 雇用確保の観点から技術者数などの主観点を加味した格付と有資格者保有条件の見直し等について
- (2) 低入札価格調査制度の「失格判断基準」並びに最低制限価格制度の再見直しについて
- (3) 秋田市特定建設工事共同企業体取扱い要綱の見直しについて
- (4) 中間前払金保証制度の導入について
- (5) 建設工事の発注にあたっては市内業者を優先的に選定していただきたい以上について要望しました。

4. 平成21年度秋田市の当初予算(案)について

秋田市は24日、21年度当初予算案の概要を発表した。

当初案は一般会計総額1,127億1,000万円で、前年度当初比べ5億6,400万円、率にして0.5%の減となった。

特別会計は合計で574億7,597万4,000円、企業会計は総額428億9,160万2,000円。

性質別の内訳を見ると、投資的経費は83億9,523万1,000円で、うち補助事業費が27億4,676万8,000円、単独事業費が54億9,300万5,000円などとなった。

西部地域市民サービスセンター(仮称)整備、秋田北中学校増改築の事業などがほぼ完了したことや街路事業の減などにより対前年比で23億7,530万6,000円、22.1%の減。

秋田市では今回の予算案について、継続事業や施設の維持修繕、期限や緊急性のある事業など、市民サービスの維持・向上に最大限配慮した編成としている。

(日刊秋田建設工業新聞参照)

なお、詳細については市議会で可決された後の4月1日号の協会だよりに掲載します。